

東久留米市立第九小学校 第4学年

教科	児童・生徒の学習状況分析 更に工夫したい点	具体的な授業改善策	評価・検証方法、目標値 評価（◎、○、●）
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習の漢字や言葉をノートや日記、作文等の中で適切に使うことができない児童がいる。</li> <li>教材を読み、思ったことや感じたことを自分なりの言葉で表現できない児童がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テストで間違えた問題の直しを確実に行わせるとともに、個別指導や再チャレンジの場を設けるなどして、習熟を図る。</li> <li>友達の考えを見聞きする中で、共感した部分に線を引いたり写したりするなどして、自分の考えを深めることができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークテスト（漢字、言葉）において8割の児童が80点以上を取れるようにする。</li> <li>ノートやワークシートに書いてある内容を確認し、認め、評価する。対話や全体発表の中で8割以上の児童が自分なりの言葉で発言が出来るようにする。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章題を正しく読み取り、立式して答えられる児童が少ない。</li> <li>わり算の筆算の、たてる、かける、ひく、おろすのシステムを十分に理解できない児童がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読みイメージできるように、図や絵を活用したり、自分でもかけるように指導する。</li> <li>わり算の筆算は、かけ算とひき算が組み合わさってできていることを指導し、何度も繰り返し練習できる時間を設ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テストで文章問題の正答率が80%以上の児童が8割になるようにする。</li> <li>テスト、プリント、ドリル等で、わり算の筆算の領域で8割以上正答できるようにする。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡易検流計やガスコンロの使い方等、実験器具を正しく扱うことができない児童がいる。</li> <li>予想や仮説の場面で、生活経験や既習を生かして根拠ある予想や仮説を発想することができない児童が約4割である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験器具の使い方を正しく理解できるように解説しながら演示する。また、実験器具の使用に慣れることができるよう、一人一実験を基本として毎時間全員が体験できるように実験準備をする。</li> <li>本単元に繋がる既習事項を想起することができるよう、前学年や前単元のデジタル教科書を活用して実験・観察した結果・結論等を提示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>8割の児童が実験器具を正しく扱うことができることを目指し、授業中の観察とテストの技能面で評価する。（実験単元で1回以上）</li> <li>8割の児童が根拠のある予想や仮説を記述できることを目指し、ノートの記述で評価する。（各単元で1回以上）</li> </ul>
特別の教科 道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材を読み、価値について考えることはできるが、自身の生活や行動につなげて考えることができていない児童が約4割程度いる。</li> <li>対話の場面で、積極的に自分の意見を述べることができない児童が4割程度いる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の実態に即した教材選定をするように心掛けるとともに、考える必然性のある発問を設定することで、児童の思考を揺さぶる授業づくりに努める。</li> <li>意図的指名やネームカードで自分の意見表明をする場面を増やし、意思を伝え、議論が深まる過程を楽しめるような授業作りに努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いの様子やワークシートを見取る中で、8割以上の児童が自身のことに近づけて考えることができるようにする。</li> <li>話し合い活動やワークシートの記述の中で、8割以上の児童が自身の意見を表明できるようにする。（発言、記述）</li> </ul>